

トピック(テーマ)	宗良親王と信濃		
ねらい	南北朝騒乱の時代、信濃宮として活躍し、信濃との関りが深く髻(もとどり)塚が柏王神社に残された。また、歌人としても有名な宗良親王について調べる。		
キーワード	後醍醐天皇 尊澄法親王 南北朝 征東将軍 信濃宮 上野親王 足利尊氏 高師泰 足利義詮 井伊城 伊那郡大河原 香坂宗興 吉野 長谷寺 姨捨山 太平記 杏花集 新葉和歌集 戸倉村 柏王神社 髻(もとどり)塚		
概要を知るためのツール	1	書名	信濃宮宗良の霊
		著者名	大槻武治／著
		出版社	ほうずき書籍
		出版年	2013.11
		内容紹介	後醍醐天皇の皇子・信濃宮宗良親王。戦乱の南北朝時代に信濃国大河原を拠点に戦と歌に生きた親王の魂が、激動と混迷の時代を生きる人々に語りかける。時代の波に翻弄されつつも、この国のあり方をみつめる主人公たちを描く。
資料リスト	1	書名	宗良親王全集
		著者名	黒河内谷衛門／編著
		出版社	甲陽書房
		出版年	1988.5
		内容紹介	後醍醐天皇の皇子としての出生から没年まで、南朝方軍事指揮官としての活躍、李下等の歌集等宗良親王に係る全集。1022p 第10回日本文芸大賞受賞
	2	書名	信濃宮宗良親王 改定版
		著者名	市村咸人／著
		出版社	山村書院
		出版年	1943.1
		内容紹介	内容紹介 1940年刊の改定版。類書に下伊那教育會編、信濃毎日新聞社、1940刊もある。
	3	書名	宗良親王と『李花集』
		著者名	小口恵子／著
		出版社	箕輪町図書館
		出版年	2002
		内容紹介	内容紹介 平成十四年度 箕輪町図書館読書講座『郷土の文学を読む』を収録
	4	書名	新編日本古典文学全集 49
著者名		井上宗雄／著	
出版社		小学館	
出版年		2000.11	
内容紹介		御裳濯河歌合 西行詠. 金槐和歌集 雑部 源実朝作. 正風体抄. 為相百首 藤原為相作. 玉葉和歌集(抄) 風雅和歌集(抄) 新続古今和歌集(抄) 文龜三年三十六番歌合. 衆妙集(抄) 細川幽斎作. 集外歌仙等とともに、宗良親王の和歌集新葉和歌集(抄) 宗良親王撰が載っている。	

	5	書名	信濃の城と古戦場
		著者名	南原公平／著
		出版社	しなのき書房
		出版年	2009.6
		内容紹介	信州に今も残る城や古戦場にまつわる合戦談64篇を収録。
雑誌	1	論題名	宗良親王御事迹私考(1)(2)
		著者名	市村咸人
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第2次17巻1号2号
	2	論題名	宗良親王を祭る神社
		著者名	市村咸人
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第2次17巻3号
	3	論題名	後期信濃時代の宗良親王
		著者名	安井久善
雑誌名		政治経済史学	
出版年		1993.8	
巻号頁数		326号 1-17ページ	
4	論題名	宗良親王の隠栖--南信濃谷行説	
	著者名	武田太郎	
	雑誌名	短歌	
	出版年	1974	
	巻号頁数	21巻 10号 72-84ページ	
インターネット	1	サイト名	国会図書館サーチ
		URL	https://iss.ndl.go.jp/
		概要	宗良親王に関する図書、記事論文などを探することができる
	2	サイト名	長野県市町村史誌目次情報ネットワーク
		URL	http://misuzu-mokuji.net/
		概要	市町村史誌の目次に関連項目があるか検索することができる
新聞	1	見出し	南北朝時代の鹿に迫る 講演会
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊26ページ
		年月日	2019.12.14
	2	見出し	宗良親王しのび舞 大鹿で李花の祭り
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊24ページ
		年月日	2009.4.30
	3	見出し	秋葉みちを歩く 中央構造線 独自の山村文化
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊11ページ
		年月日	2000.9.27